

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 259

政策体系	14	事業分類	経常的事務費	所管部局	市民部 国保医療課
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 5. 国民年 現年		
事業名	基礎年金等事務費				
細事業名	基礎年金等事務費				
評価表作成者				市民福祉部 保健医療課	福嶋 宣子

1. 事業の概要

年金事務所との連携により、国民年金に係る各種届出、免除申請、学生納付特例申請等の受付、年金相談の実施等を行う。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

老後の生活や、病気やケガで障害になったとき、配偶者に先立たれたときなどに年金を支給する手続きをし、経済的な支えを行うことを目的とする。

②事業を実施する必要性

年金の受給権を確保するため。（老後の生活や、病気やケガで障害になったとき、配偶者に先立たれたときなど経済的な支えを行えるようにするため）

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	133	121	842	1,619	1,909	1,800	1,800
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	739	1,502	1,690	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	133	120	842	1,619	1,909	1,800
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	0	1	0	0	0	0
職員等の従事人員	人/年	—		1.08	1.00			
人件費	千円	—		4,886	7,263			
事業費総額	千円	—		4,989	7,379			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

臨時職員賃金等	1,502,480円
消耗品費	56,447円
通信運搬費	60,000円

5. 事業結果の概要

被保険者数（H23.3月末） 7,357人（1号被保険者 5,221人、3号被保険者 2,066人、任意加入被保険者 70人）
資格変更受理 約1,100件
免除納付猶予申請 約700件
学生納付特例申請 約650件
ねんきん定期便・特別便相談の実施 12回（延相談者数 50名）

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

制度が複雑化する中、老後の生活等の経済的支援のため、日々の窓口相談は丁寧でわかりやすい説明が求められる。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

年金機構への取次ぎ窓口として、一層親切的な窓口対応に努める必要がある。特に年金パンフレットを積極的に確保し、手続き等の案内資料を配布するなど工夫を行う。

■平成21年度の所属長評価